

## おくりもの

富岡小学校へ

●太陽光LED照明灯2基  
桑野川堤防耐震対策工事連絡協議会 会長 川原 誠 様から

阿南市社会福祉協議会へ

●金一封  
四国電力労働組合阿南火力支部青年部様からバザーの収益金を地域福祉事業活動資金として

●金4万6484円

見能林町 翔カラオケ愛好会 代表 白浜和子様から「チャリティー2016春のふれあい歌謡ショー」におけるチャリティー募金を地域福祉事業活動資金として  
以上、ご寄贈いただきました。りがとうございました。

## 登録保健師・看護師・ 栄養士の募集

保健センターにおいて4月からの保健事業に従事する登録保健師・看護師・栄養士を募集します。

**応募資格** 看護師または保健師免許、栄養士または管理栄養士免許を有する方

**応募方法** 登録記入票（保健センター備え付け）に必要事項を記入のうえ、免許証の写しを添付して提出してください。

**募集期間** 3月1日（火）～18日（金）

※面接のうえ登録し、事業実施に応じて依頼します。

※賃金および勤務条件は、職種や内容によつて異なります。くわしくはお問い合わせください。

**提出先・問い合わせ** 保健センター（☎22-1590）へ

## さわゆり通信（81号）

阿南市女性協議会  
講演会を開催します

「男女とも仕事と子育て・介護ができる社会を」テーマに、内閣府少子化社会対策大綱の具体化に向けた結婚・子育て支援の重点的取組に関する検討会座長代理の渥美由喜さんを迎えて講演会を開催します。

ワーク・ライフ・バランスについて考えてみませんか。

**日時** 3月13日（日）午後1時30分～3時30分

**場所** 富岡公民館2階 大ホール

**参加費** 無料

**問い合わせ** 男女共同参画室（☎22-7401）へ

市長通信

## お元気ですか



阿南市市長  
岩 浅 嘉 仁

### 合併10周年

日本の市町村合併の歴史は、「明治の大合併」で7万1314の市町村数が1万5859に、「昭和の大合併」で9868から3472に減少。そして「平成の大合併」で3232の市町村数が1821へ減少し、現在は1718となっています。

平成18年3月20日、新阿南市が誕生しました。早いもので、今月20日には10年の記念日を迎えようとしています。昭和28（1953）年に公布された「町村合併促進法」により、昭和33年5月1日に富岡町と橘町が合併し旧阿南市が発足しました。

旧阿南市誕生までには、新野地区の分町運動や加茂谷村の富岡町への合併の紛糾等さまざまな苦難の道がありました。そして、先人の努力により新産業都市として発展への期待がかかる県内4番目の市として誕生しました。

また、那賀川町は昭和31年、平島村と今津村が合併し成立。役場は合併当時から旧両村役場を2年交替で使用していました。一方、羽ノ浦町は大正7年、村制時の5大字を継承

し、町制を施行しました。当時、徳島県町村合併計画答申試案では、羽ノ浦町、今津村、平島村を合併すると示されていました。が、庁舎の建設位置で意見の一致を見ず、取りあえず昭和31年末をもって、羽ノ浦町を除く、平島村、今津村の2カ村で那賀川町となりました。このように、旧1市2町は、それぞれにさまざまなドラマを抱えて歩み出したのでした。

私は、新阿南市の誕生すなわち1市2町の合併は当然の歴史の帰結だと思えます。私たちは善きにつけあしきにつけ母なる河、那賀川に生かされてきました。

古庄は中野島と陸続きでしたが、室町末期に那賀川の流路の乱流により分離しました。明見も元は大野村下大野明見であり、古毛の東に位置し、明見島と呼ばれていました。が、那賀川本流が中島に向かつて東流するに及び、古毛、岩脇と共に北岸と陸続きになりました。

川は人間の暮らしの中を流れています。そしてその水系が行政を動かし、地域の歴史を紡いできました。今、阿南市は那賀町、美波町と定住自立圏を組織し、合併するのではなく同じ居住圏の確立に手を取りあつて進んでいます。そして今春からは、牟岐、海陽両町も仲間に入ることが決定します。名実共に徳島県南圏域が一枚岩となり、地域の創成に取り組みスタートの年となります。